

記者発表資料

5月27日実験開始 「道の駅」が高速道路の立寄り施設に ～ 高崎玉村スマートIC ⇄ 道の駅「玉村宿」 ～

高速道路ネットワークを賢く使う取組の一環として、休憩施設を多元化し、良好な運転環境を実現するため、高速道路からの一時退出を可能とする「賢い料金」の試行を道の駅「玉村宿」において行います。

道の駅「玉村宿」に近接する高崎玉村スマートICは東京・長野方面や新潟・宇都宮方面からの車両が通過する藤岡JCTと高崎JCTの間に位置していますが、前後の休憩施設間の距離が離れており、休憩施設が不足しています。

今般、高速道路からの乗り降りを自由とし、道の駅「玉村宿」への立ち寄りを可能とすることで、高速道路利用者が、休憩や買い物、食事、周辺の交通観光情報の入手、またEVの充電など、道の駅が提供する多様なサービスを利用可能となります。また、道の駅においても、広域的な利用者増加による地域活性化が期待出来ます。

開始日時:平成29年**5月27日(土)** **0時** から

実施箇所:関越自動車道 高崎玉村スマートIC

道の駅 玉村宿 (群馬県玉村町)

内 容:ETC2.0搭載車を対象に、高速道路を高崎玉村スマートICで流出し、道の駅「玉村宿」に立ち寄り後、1時間以内に同ICから再流入して順方向にご利用された場合、目的地まで高速道路を降りずに利用した場合と同じ料金に調整します。

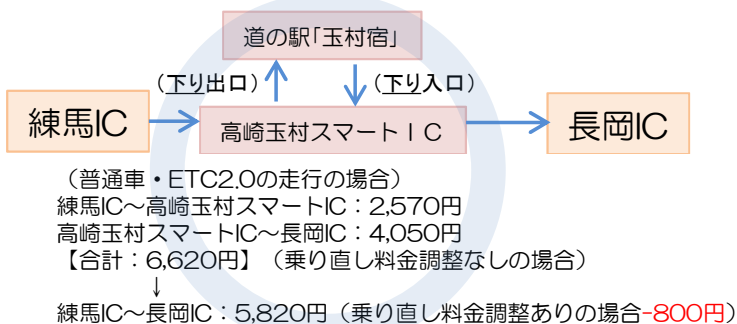
■利用条件

- ① ETC2.0***搭載車**が対象です。(全行程で同一のETCカードをご利用ください)
- ② **高崎玉村スマートICでの乗り直しかつ順方向の利用のみ料金据置**となります。
- ③ 道の駅「玉村宿」に必ず立ち寄る必要があります。(国道側より道の駅に進入してください)
- ④ 高崎玉村スマートIC退出後、**1時間以内**に**高崎玉村スマートICから再流入**してください。

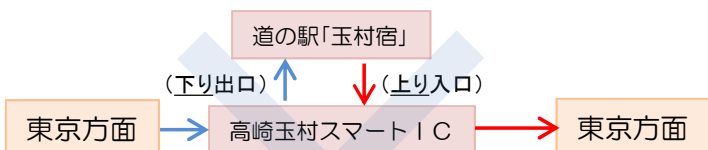
一時退出した場合でも、目的地まで高速道路を降りずに利用した場合と同じ料金に調整します。

【料金表示器では料金調整前の金額が表示されます。後日、カード会社等から請求させていただく際に、料金調整後の金額となります。】

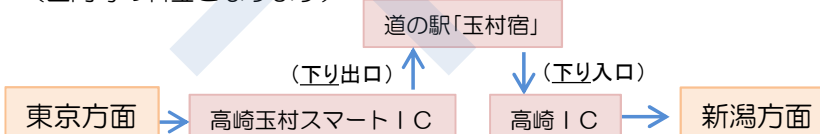
○順方向の例 (目的地まで料金据置)



×順方向とならない例 (区間毎の料金となります)



×高崎玉村スマートIC以外のICで乗り直した場合 (区間毎の料金となります)



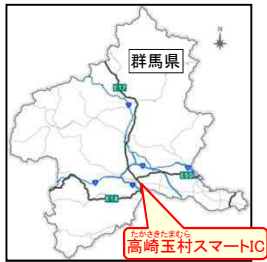
※本試行サービスの利用には、ETC2.0対応車載器が必要です。
ETC2.0対応車載器については(一財)ITSサービス高度化機構「ETC総合情報ポータルサイト」にてご確認ください。
<http://www.go-etc.jp/etc2/etc2/use.html>

高崎玉村スマートIC～道の駅「玉村宿」までの標準経路

一時退出実験(高崎玉村スマートIC～道の駅「玉村宿」)

■ 関越自動車道の高崎玉村スマートICに近接する道の駅「玉村宿」は、道路情報の提供やEV充電器の他、木のぬくもりを感じられる施設で地元の特産品やグルメが楽しめる休憩施設となっておりSAと同等の機能を有する

～ 道路利用者向けの提供サービス ～



()内は高崎玉村スマートICからの距離



<道路情報>

タッチパネル式の大型モニターにより、高速道路を含む周辺の渋滞状況等を提供。



<食事処>

地場産食材を使用したおいしい「たまむらグルメ」を提供。

<赤ちゃんの駅>

赤ちゃんの授乳やおむつ替えに使用。



<直売所>

新鮮な地場産野菜や「肉の駅」の良質な肉、お総菜、おみやげ、加工品など町の特色ある商品等を販売。



<EV充電器>

急速充電(1台)、普通充電(1台)を設置。

休憩施設等への一時退出を可能とする「賢い料金」

- ETC2.0搭載車を対象として、高速道路外の休憩施設等への一時退出を可能とする実験を全国3箇所を実施（H29年夏までに順次開始）
- 今後、全国の高速道路で休憩施設の間隔が概ね25km以上ある約100区間について、半減することを目指し、実験状況を踏まえて、追加選定を行う予定
- これにより、休憩施設等の不足を解消し、良好な運転環境を実現するとともに地域の活性化を図る

